

# 広報あかけ

# 1

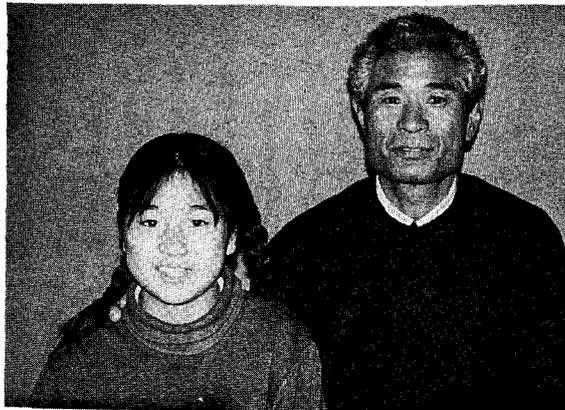
No.384

■発行/赤池町役場〒822-11 福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 ■編集/総務課

★町の人口10,353人(+51) 男4,866人(+21) 女5,487人(+30) 世帯合計3,620(-20) 平成6年11月30 現在( )は前年同月との比較です。

## 山本さん親子

- 「時間をつくって魚つりをたくさんしたい」山本克弘さん  
(昭和22年生まれ・本町3)
- 「今年の夏、自転車で長崎まで頑張る」彩子ちゃん  
(昭和58年生まれ)



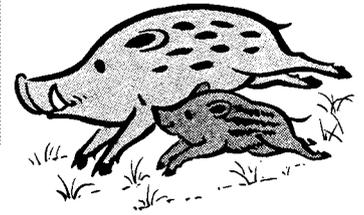
## 伊勢村さん親子

- 「家族みんなが健康でありますように…」伊勢村芳子さん  
(昭和22年生まれ・葉王寺)
- 「勉強にがんばりたい」  
麻恵ちゃん  
(昭和58年生まれ)



## 市川さん親子

- 「家族みんなが元気に過ごせるように」市川祐子さん  
(昭和34年生まれ・石松)
- 「勉強も野球もがんばる」  
論くん  
(昭和58年生まれ)



## 年生まれの親子です

あけましておめでとございます。  
町内の亥年生まれ860人の中から  
3組の親子に抱負を聞いてみました。

### <亥年生まれ>

M 32年生まれ	1人
M 44年生まれ	60人
T 12年生まれ	99人
S 10年生まれ	148人
S 22年生まれ	185人
S 34年生まれ	105人
S 46年生まれ	100人
S 58年生まれ	162人

## 視点

あけましておめでとございます。  
今年(亥年)——十二支の最後の干支です。十二の方角を示す十二支それぞれに動物を当てたのは中国ですから、中国でも同じ亥年です。しかし、中国ではカレンダーなどにかかれる絵は、イノシシではなくブタの絵だそうです。イノシシはブタの先祖ですから、同じようなことなのでしょう。イノシシは雑食で、キノコやタケノコなどの植物や、ヘビ、カエル、ミミズなどの動物も食べます。夜間に食を求めて人里に現れ、芋や栗、稲などを食べてしまします。また「ぬたを打つ」といって、体に泥を塗る習性があるので、たんぼを荒らすこともしばしばです。▼人間は、昔からイノシシをさまざまに利用してきました。肉は「山くじら」と呼んで食べてきました。毛はブラシに、歯は印材に、胃液はマムシにかまれたときに使ったといわれます。皮は靴用に使われました。▼イノシシといえは、猪突猛進という言葉が連想されます。でもいまはゆとりの時代です。暮らしてメリハリをつけ、猪突猛進したら、ゆっくり休むようにしたいですね。